

学校教育目標

「夢がわき 心もはずむ 西小の子」
～ 「ひと」とのつながりを大切に生きる児童の育成 ～

組織運営

- 1 協働体制と機動力の強化
【大胆な発想と挑戦】
- 2 情報共有、指導・支援方法の明確化【多様性の尊重】
- 3 生成 AI、オンラインやデジタル学習基盤のフル活用
【校内支援センターの活用】
- 4 指導支援スキルの向上
【自律的な学びと、学び方・教え方・働き方改革】
(迅速かつ適切・組織的に)
* いじめの問題
* 不登校の問題

目指す学校像

「一人ひとりの多様な幸せを大切にする学校」

子どもたちに身に付けたい力（エージェンシー）

Society5.0の親展がさらに加速し、先端技術が私たちの暮らしに深く関わる中、これからの社会を担うため、生涯にわたり主体的に学び続け、多様な他者と協働しながら、しなやかに自らの人生を舵取りすること、そして自ら問いを立て、探究し、対話を通して学びを深めていく姿勢

知識と知恵

* 進んでくり返し学習する子
「自ら問いを立て、自分の頭で考え、主体的に学び行動する」

道徳心

* 素直で心豊かな子
「当たり前のことを当たり前に」

健康

* ねばり強く
たくましい子
「健康な心と体をつくる」

コミュニケーション

* あいさつと返事ができる子
「対話を通して、人と深くつながる」

本年度の重点・努力点

カリキュラム・マネジメントの充実を図るためのカリマネデザインマップの作成(修正)等

- ① デジタルの優位性を生かした主体的な学びの実践
- ② 他者との対話・協働がある学習活動
- ③ 各教科、学校行事を相互に関連付けた活動
- ④ 授業ツールガイド「学びのコンパス」の活用
- ⑤ PBLによる探求型の学びの実現

教科担任制、STEAMS 教育の充実

- ① 中学年における教科担任制(一部教科)の実践
* 担任、教科担任、専科教員間の連携強化
- ③ IoTを活用する力をはぐくむプログラミング教育
* 「さいたまSTEAMS教育」「STEAMS TIME」の実践

健康でたくましい体の育成

- ① 防犯、交通安全、生活安全、防災教育の充実
- ② リスク・クライシスマネジメントの意識向上
- ③ 体力向上と学校給食による食育の推進

心の教育の充実、人権教育の推進

- ① 全教育活動を通じて行う道徳教育の充実
- ② 発達支持的生徒指導の推進
教職員の児童への挨拶、声かけ、励まし、賞賛、対話及び、授業や行事等を通じた個と集団への働きかけ
- ③ 多様性を認め合う姿勢の育成(差別のない安全が確保された集団)
- ④ いじめや問題行動の未然防止と早期発見と迅速かつ適切な組織的対応の徹底
- ⑤ 子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育相談・特別支援教育の充実

スクール・コミュニティによる連携・協働の充実

- ① 学校運営協議会とSSNの連携強化
* 学校を核とした地域づくり
* 子どもの学校運営協議会への参加
- ② 学校外の教育資源の活用
* 公民館や図書館、企業、NPO 等

保護者や地域とともに

①教育活動の公開

学校だより、学校 HP、学校安心メール、スクリレ 等
学校公開、学校行事 等

②保護者・地域の願い

懇談会、個人面談、学校運営協議会、いじめ対策委員会、自治会、地域ボランティア等

③連携・協働

CS、SSN、学校安全 NW、地域住民や団体、チャレスク読み聞かせ、育成会 等

さいたま市学校教育ビジョン 本市の教育が目指す人間像

多様な他者と対話し、協働しながら課題を解決し、主体的に社会参画する「持続可能な社会の創り手」

すべての子どもの多様で豊かな可能性を开花させるために

—技術と人間性が調和する未来志向の教育の推進

“Technology & Heart: Learning for the Future” —

I 未来を拓く、新たな学びの扉へ—教育 DXの本格展開—

- ・さいたま市教育 DX グランドデザイン～学びの再定義、未来の創造～のもと、デジタル学習基盤を活用した新たな「学び方」「教え方」「働き方」改革に挑む。(更新される情報端末と、教職員向け次世代型校務支援システムを連携し、「教育の質」と「働き方」を両輪とした改革を進める。
- ・デジタルの力でリアルな学びを支えるという考えに立ち、バランス感覚をもって教育を展開する。

II 全ての子どもに届く学びのために—カリキュラム・マネジメントの充実—

- ・授業時数の調整に加え、単元を見通し「どのような力を育て、どのように社会とつなげていくのか」を見据えて、「カリキュラムデザインマップ」の活用を推進する。
- ・学校が家庭・地域と連携し、地域の教育資源とつながり、“社会に開かれた教育課程”を実現する。

III エージェンシーを育てるコミュニティ・スクールの力

- ・児童会をはじめとする自治的な活動として、校則などのルール形成や学校生活の改善、学校行事の企画・運営に主体的に関わることで、発達段階に応じた民主的な学びを実践する。
- ・子どもが学校運営協議会等に参加し、学校や地域のあり方や未来について意見を交わす。